1. プレート式熱交換器 伝熱プレートの構成

プレート式熱交換器のエレメントは伝熱プレートとプレートガスケットで構成されています。

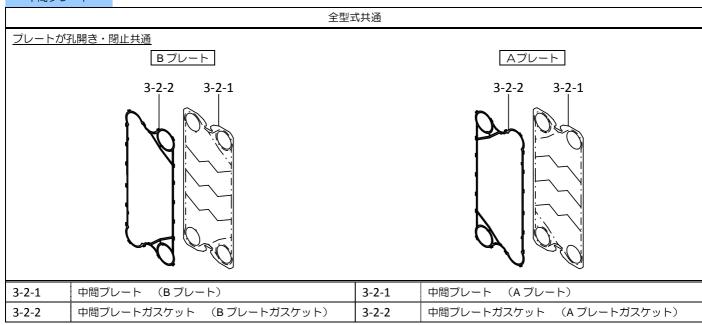
S、L、C、E フレーム間の1枚目の伝熱プレートを D プレート、最終枚目を E プレート、その間のプレートを中間プレートと呼び、それぞれに ガスケットを装着し下表のように構成されています。(下表の D・E プレートは A プレートの場合の形状を示しています)

1 枚目の伝熱プレート	中間の伝熱プレート	最後部の伝熱プレート	
流れません	流れ 流れ 流れ れ	流 れま せ ん 表	
ガスケットの装着位置は		ガスケットの装着位置は	
『D プレート』の項を	ガスケットの装着位置は『中間プレート』の項をご参照ください。	『E プレート』の項を	
ご参照ください。		ご参照ください。	

- ・型式により、取り付けるガスケットの種類・形状・取り付け位置などが異なります。
- ・ガスケットの取り付け方法については「取扱説明書 P.13」をご確認ください。
- ・ガスケットの材質が1枚のプレートの左右で異なる場合(貼分けが必要な場合)は「異材質ガスケットの貼分け取扱説明書」をあわせてご確認 ください。
- ※1 予告なくガスケットの形状を変更している場合がありますので、ガスケットをご購入の際は最新の情報をご確認ください。

2. 伝熱プレート・プレートガスケットの種類と名称

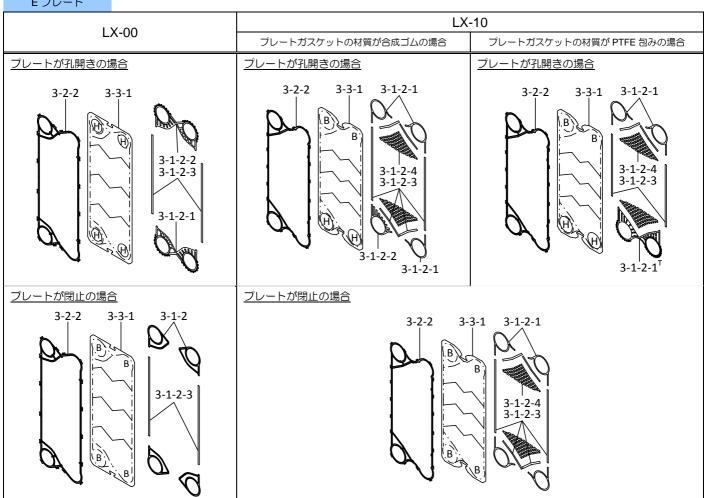
中間プレート

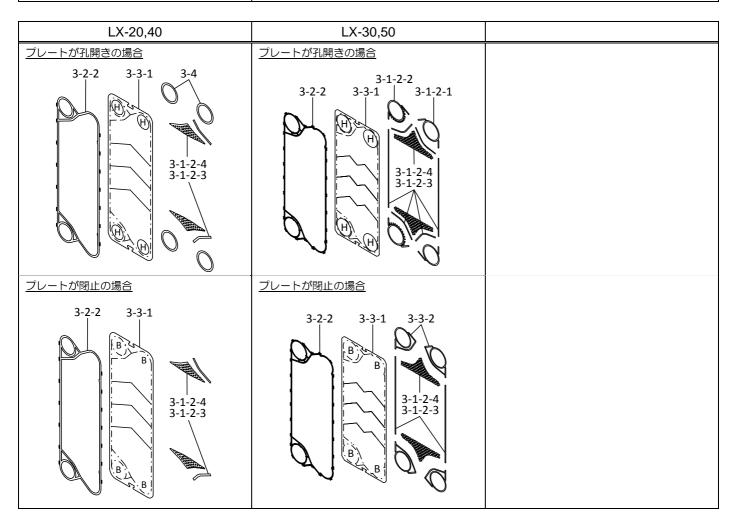


Dプレート				
	LX-10			
LX-00	ノズル (管台) のカバーリングが合成ゴム	ノズル(管台)のカバーリングが金属	ノズル(管台)のカバーリングが金属	
LX-00	プレートガスケットの材質が合成ゴム	プレートガスケットの材質が合成ゴム	プレートガスケットの材質が PTFE 包み	
	の場合	の場合	の場合	
プレートが孔開きの場合	プレートが孔開きの場合	プレートが孔開きの場合	プレートが孔開きの場合	
3-1-1 3-1-2-1 3-1-2-3 3-1-2-2	3-1-1 3-1-2-4 3-1-2-3	3-1-2-1 3-1-2-2 3-1-2-3 1-2-3 1-1-2-3	3-1-2-1 ^T 3-1-1 3-1-2-4 3-1-2-3 3-1-2-2 ^T	
プレートが閉止の場合 3-1-2 3-1-1 B 3-1-2-3 B 1 B 1 B	プレートが閉止の場合	3-1-2-1 3-1-1 B B B B		

LX-20,40			LX-30,50			
プレートが	孔開き・閉止共通	プレートが孔開きの場	<u>合</u>		プレートが閉止の場合	
	3-1-2 3-1-1 3-1-2-4 3-1-2-3	3-1-2-1 3-1-2-4 3-1-2-3	2-2 3-1-1		3-3-2 3-1-1 3-1-2-4 3-1-2-3 B B B	
	ı				H:Hole 孔開き B:Blind 閉止	
3-1-1	Dプレート					
3-1-2	Dガスケット					
3-1-2-1	. DA ガスケット		3-1-2-1 ^T	PTFE 包	包みの DA ガスケット	
3-1-2-2	DB ガスケット		3-1-2-2 ^T	PTFE 包	FE 包みの DB ガスケット	
3-1-2-3	Sディスタンスピース					
3-1-2-4	Tディスタンスピース					
3-3-2	E ガスケット					
3-1-2-1 3-1-2-2 3-1-2-3 3-1-2-4 3-3-2	DA ガスケット DB ガスケット S ディスタンスピース T ディスタンスピース					







		H:Hole 孔開き	B:Blind 閉止
3-3-1	Eプレート		
3-3-2	E ガスケット		
3-2-2	中間プレートガスケット (A プレートガスケット)		
3-1-2	Dガスケット		
3-1-2-1	DA ガスケット		
3-1-2-2	DB ガスケット		
3-1-2-3	Sディスタンスピース		
3-1-2-4	Tディスタンスピース		
3-1-2-5	Pディスタンスピース		
3-4	E ノズルガスケット (E フレーム側に取り付けます)		

※3 表中の E プレートは全て A プレートで描かれています。